

●この広報紙は地球にやさしい再生紙を使用しています。

平成17年10月からの 施設サービスの居住費・食費の 見直しが実施されました！

介護保険制度は施行から5年が経過し、国民の老後の生活を支える制度の一つとして定着してきましたが、その一方で介護保険制度から給付される費用は年々増大し、平成17年度では約7兆円（スタート時の約2倍）にまで達しています。

介護保険の給付費は、保険料と公費（税金）により支えられており、高齢者の方にもご負担いただいておりますが、このままでは平成18年4月から、全国平均で月額千円程度の上昇が見込まれています。

そこで、保険料の上昇を抑えるためには、少しでも早く介護保険から給付される費用を効率化し重点化していく必要があることから、今回の見直しは平成17年10月から前倒しして実施されることになりました。

改正の主なポイントとして、まどかの郷の入所者の皆さんに最も影響があるのは「居住費」「食費」が介護保険の給付の対象外になることです。既に入所している方は、これにより自己負担額が増えますが、低所得者の方に対しては負担（補足給付）の軽減があります。

つきましては、利用料が変わることから入所者ご家族の皆様への説明と同意をお願い致し、まどかの郷では説明会を開催します。

変更となった料金

特別養護老人ホーム

【居住費の範囲】

まどかの郷の居住費の範囲は、4人部屋については光熱費相当額を、個室については、光熱費相当額に室料を加えた額を基本とし、4人部屋1日320円、個室1日1,150円とします。ただし居住費について負担限度額認定を受けている場合には、認定証に記載された金額が1日あたりの料金となります。

	負担限度額（日額）			基準費用額（日額）
	利用者負担第1段階	利用者負担第2段階	利用者負担第3段階	
個室	320円	420円	820円	1,150円
4人部屋	0円	320円	320円	320円

※外泊・入院時に居室が確保されている場合には、原則として居住費の対象となります。

【食費の範囲】

まどかの郷の食費の範囲は、食材料費に調理費を加えた額を基本とし、1日1,380円とします。ただし食費について負担限度額認定を受けている場合には、認定証に記載された金額が1日あたりの料金となります。

利用者負担	負担限度額（日額）			基準費用額（日額）
	第1段階	第2段階	第3段階	
	300円	390円	650円	1,380円

※行事等において特別な食事・おやつを喫食された場合は実費支払いとします。

デイサービスセンター

この度の介護保険制度改正により、平成17年10月1日よりデイサービス食事提供加算（39単位＝利用者負担39円、保険351円）が廃止となり全額利用者負担となります。その為、当センターでは、下記の金額へと食事代・おやつ代を変更いたします。

変更前 （9月30日まで）		変更後 （10月1日から）	
食事提供加算	39円	食事提供加算	0円
食材費	350円	食材費 （食材費・調理費）	500円
		おやつ代	150円
計	389円	計	650円
保険負担	351円	保険負担	0円
計	740円	計	650円

1日の食費が389円から650円になります。



—— 八楽との出会いは？
以前八楽で卓球を教えていた今泉さんは私と卓球仲間ですね、今泉さんから「八楽へおいでんよ」と声を掛けてもらって、話を聞いたときは、そりゃあもう大

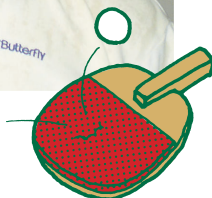
—— 八楽との出会いは？
以前八楽で卓球を教えていた今泉さんは私と卓球仲間ですね、今泉さんから「八楽へおいでんよ」と声を掛けてもらって、話を聞いたときは、そりゃあもう大

—— 岩瀬コーチの「楽しみ」と言えば何ですか？
卓球とバイクだね。2つに共通するところはストレス解消になるところかな
—— 卓球を始めたきっかけはなんですか？
始めたのは会社に入ってからだから、40何年になるかな？そのころは萩村さんの全盛期でとにかく卓球がさかんだね。お昼休みにはみんなやってたよ。それまでは全然やってなかったし、誰にも教わったことがないもんで、私の卓球はまったくの我流。ほんとはよくないんだけどね（笑）

好きな卓球がやれるもんで、それだけで嬉しくて。すぐに話しのりしました、ためらいもなく（笑）。それ以来ずっとだもんで、24、5年になるかな。
—— ずっと子どもたちを見てきて思うことは？
やっぱりね、子どもたちの成長には驚く。卓球の実力がつくこともそうだけど、もう最初に教えていた子どもたちは、立派になつて自分の子どもを連れて来たりするからね。それを見ると、ああ、長いことやつてるなあって感じる。八楽に来るのは自分の楽しみで来てる、好きだから。
—— 昨年から短期集中から通年の定期練習に変更をしましたが、それによって変わったことはありますか？
まあ、ぼちぼちと続けることに意義があるけど、結局は本人達のやる気次第だよ。やる気がないと、何を言っても仕方がない。欲を言えば、もう少し元気を出して欲しいってことかな？
—— そうですね。コーチの元気のよさを少しわけて

私の楽しみ

「八楽」の名にちなんで、八楽児童寮ゆかりの八人の方にお聞きしている「私の楽しみ」。六人目の登場は、「卓球のコーチ」こと、岩瀬義和さんです。岩瀬さんは夏季鍛錬卓球大会のコーチとして長年に渡り八楽児童寮の子どもたちの指導をしてくださいました。そんな岩瀬コーチに「私の楽しみ」を伺ってみました。

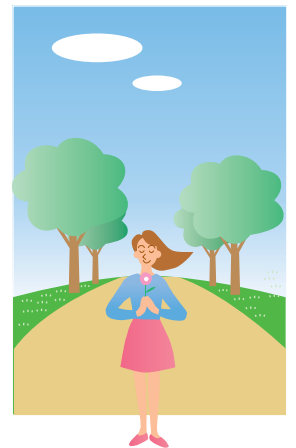


もらいたいくらいです。八楽以外でも方々に練習に行かれていますよね？
ほとんど毎日やっているよ。夜7時半から9時半は、八楽をはじめ、他のいくつかのところでも卓球を教えにいつているから、家でゆっくり夕食を食べるなんてことはないな。それでも続けることはそれだけ好きだからだね。

—— コーチにとって卓球とはずばり？
人生の一部。
—— まさにその通りですね！
自分の好きなことを「ストレス解消」「人生の一部」とし、全てにおいて『継続は力なり』を提唱し、実践する岩瀬コーチ。多くの子どもたちの卓球の先生であり、人生の先生でもあります。コーチの熱のこもったご指導で1人でも多くの子どもたちの成長にご助力願います。

私の原点

児童指導員
小宅 美栄



「福祉の道を選んだわけ」

幼い頃からものを創ることが好きだった私は、高校から大学まで美術を専攻してきました。ものを創ることは一つの表現手段であり、そこには必ず人と人との繋がりがありません。

たことが、とても限られた世界でのことに思えました。自分は何がしたいのか、これでいいのか、全てが振り出しに戻ったように、真っ白になっていました。

学生という立場でなくなり、これから社会へ巣立つことが目前に迫った時、これまで美術を通してやってき

それからは就職活動を取りやめ、美術や福祉の世界に限らず心動かされた世界へ飛び込み、感じたままに突き進む時が流れました。どこへ行っても、そこに暮らす人々の魅力を感じながら、共に心から笑い合い、涙を流し、時にはぶつかり合い・・・出会いと別れの中で、知り合ったかけがえない人や子どもたちに、私は本当の意味で人を愛するということを教えられました。

そうして、私の進む道は自ずとこの福祉へと繋がっていたのです。それが私の原点です。



NEWS

伊野二彦理事・評議員退任 吉口三男理事・評議員就任へ

社会福祉法人和敬会は、平成17年8月28日八楽児童寮において理事・評議員会を開催し、伊野二彦理事・評議員の退任を承認し、新たに吉口三男理事・評議員を任命いたしました。



吉口三男理事

伊野二彦理事・評議員は平成17年5月24日付で幸田町社会福祉協議会会長を任期満了によりその役職を辞され、吉口三男会長が就任をされました。

吉口三男理事・評議員は、伊野二彦理事・評議員の残任任期を引き継がれます。

インフルエンザ予防接種で 重症化予防

任意接種にご理解とご協力を！

インフルエンザのシーズン到来に先駆け、まどかの郷では感染予防・重症化予防対策としてインフルエンザワクチンの任意接種を行います。

接種対象は、まどかの郷の入所者・ケアハウス入居者・職員です。

接種方法はまどかの郷の嘱託医・神谷先生により11月中旬に実施予定です。任意接種に際し、ご家族の皆様には

同意書への署名捺印をお願いしたく、後日依頼文書と同意書を郵送致しますのでご理解とご協力をお願い致します。尚、費用は個人負担となりますが、市町村より接種券が発行されている方については接種券を利用させていただきます。

インフルエンザ対策に余念がないところですが、まずはインフルエンザワクチンの任意接種にご協力いただきますようお願い申し上げます。

また昨年同様、光触媒による抗菌も全館実施いたしましたので、ご報告いたします。

夏祭り

まどかの郷の夏の風物詩とまで言われるようになった恒例の夏祭り！今年は数えて10回目の夏祭りを開催しました。いつものように、ふれあいホール中央に櫓を立ててドンドン・ヒャラー・ドン・ヒャラーと盆踊りの輪が幾重にも重ねられてゆきます。

もちろん、例によって例のごとく雨天による順延・中止はありません。なんと、いつもまどかの郷のふれあいホールは全天候型ドームですから…。

今年は、10回目ということもあり、地元の子ども会だけでなく、同一法人の八楽児童寮の子どもたちも輪に加わって、もうい賑やかな夏祭りとなりました。



盆踊り大会

「今年もやって参りました〜！みんな宿題は済んだかな〜？今日は盆踊り、明日は宿題ということですね〜！やりましょう！」（泉忠夫さんと（株）横浜ゴム新城工場ワッパの会主催による八楽児童寮盆踊り大会ならではの景気のいい挨拶で、子どもたちの気まずそうな表情は一掃され、テンションは一気に高まりを見せました。踊りの半田光子先生に教えてもらって幼児さんから高校生、ボランティアの方、長篠や緑が丘から地域の方が一生懸命に踊っていると思わず一体感が出てくるものです。

伊藤商店（長篠）の伊藤忠志さんによるかき氷、綿菓子などの屋台や花火大会も子どもたちを惹き付けましたが、老若男女関係なく、全員が一つになって踊ることには遠く及びません。盆踊りってこんなに盛り上がる



つけ？「今年の盆踊りは最高に盛り上がったね！どうしてかな？」という声が地域の方やボランティアさんから聞かれました。それほど八楽児童寮の盆踊りは盛り上がりがあります。

アメリカから来ているインターシップ生も嬉々とした表情で踊ったり、毎年太鼓を叩いてくださる福田吉夫さんがインターシップ生のチエルシー、シャノン、クリスティーンに太鼓の叩き方を教えてくれたりと日本の伝統文化を楽しんでいました。感想を聞くと、「BON DANCEとても楽しいです〜」とのこと。日本の夏の風物詩である盆踊りがインターナショナルになる日も近いかもしれませんね。地域のみならず、ボランティアのみならず、楽しい時間をありがとうございました。

特養復権の鍵はターミナル・ケア 有終の美を飾るお手伝いがターミナルだ!



特定非営利活動法人日本介護支援協会が「高齢者介護におけるターミナル・ケア調査研究事業報告書」を出したことはライド・オン・タイムのコーナーで紹介しましたが、かつて厚生労働省がターミナル・ケアの意味に相応しい言葉を捜していたという話を何かの本で読んだ記憶が蘇りました。

確かあの本に…書棚を探してみたところ『ころ上手に生きる』という一冊の本が目にとまりました。この著書は聖路加国際病院理事長・名誉院長の日野原重明先生です。日野原重明先生と言えば…身をもつて、人の命と向き合い、人の心を生まれ変わらせた90歳を超える現役医師としてあまりにも有名で、誰もが知るところです。

日野原先生はこれまで多くの原稿の執筆や講演を数多くこなされていいますが、何と言っても老いと死を扱った著述や講演が多いことに気づかれます。

その理由を自らの著書のなかで『自分の加齢と世話をしてきた多くの高齢の患者が老いを重ね、亡くなる方が多く、自分の問題として老いと死の問題を深刻に考えるようになってきたからだ。』と述べておられます。「ころ上手に生きる」の

くだりで、『厚生労働省から「ターミナル・ケア」という言葉を、末期とか終末ではない、別の言葉に翻訳できないものだろうか、という問い合わせがありました。

しばらく考えた後、私の心に浮かんだのは「有終の美」という言葉でした。」と記しています。

思わず興味深くこの部分を丁寧に読み返したことを思い出します。

『英語のターミナルという言葉は、終わりであり出発である場を意味します。これと同じく人間の有限のいのちが終わり、そのときに永遠のいのちがはじまる。という意味でターミナルという言葉が使われればいいのですが、日本語の「末期」にはそういう意味がありません。

しかし、東洋には有終の美という言葉がありますから、終わりある人生に有終の美を添えるためにするケアこそがターミナル・ケアではないかと考えて、私は「有終の医療」という言葉を使っています。」と書いています。

特養の復権はターミナル・ケアにあると言われています。私たちは、人生で一番大切な最後の数週間、数日、数時間をいかに有終の美に相応しい環境・ケアを提供していくことを使命にしたいものです。

鳥居都市建築設計事務所コメント

アスベスト安全宣言

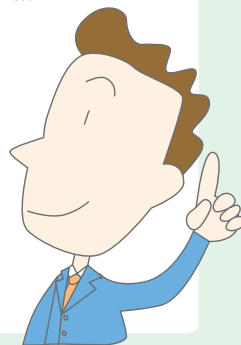
全国各地で、アスベストによる健康障害への不安が広がるなか、まどかの郷では建物の基本設計を担った鳥居都市建築設計事務所へ使用の有無について問い合わせをしました。その結果、「まどかの郷の建物でアスベストを使用した箇所は一切ない」との回答が寄せられました。

まどかの郷での アスベストの使用の有無

株式会社 鳥居都市建築設計
鳥居 与記

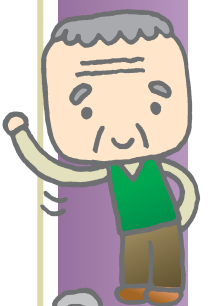
一般の方には、余りにも突然の「アスベスト」問題でしょうが、建築の業界では20年も前から良識のある専門家の間では、使用を控える動きが出ていました。「発ガン性が有りそうだ。」私も、建築に携わったのは25年前からですが、使用は避けてきました。

「アスベスト」の主な使用目的は、鉄骨に吹き付けて鉄骨を火から保護する事と吸音性能を出すために機械室などに使用されました。まどかの郷は鉄骨鉄筋コンクリート造(鉄骨はコンクリートの中に入っている)で、鉄骨が露出していないので使う必要はありません。また、機械室の吸音はグラスウールを使用しています。



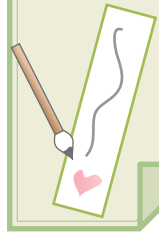


敬老の日特集



敬老の日贈る

感謝“の俳句



日頃、まどかの郷で介護に携わる職員として、常に抱えている入所者の皆さんへの温かい気持ちや大切に思う気持ちを印象的な五七五のリズムにのせて俳句で表現してみました。多少字余りのところや季語のないものもありますが、敬老の日を祝してストレートな私たちの気持ちをプレゼントします。

【生活指導員・今泉 太】

○ありがとう
素敵な笑顔 いつまでも

○いついつも
大切にしたい 思いやり

【入所者 志賀サカエ】

○九十の歳の坂道
乗り越えて

あとは明るく朗らかに

【管理栄養士・池田恵子】

○ばあちゃんの

笑顔が私に 幸せくれた

○ばあちゃんと

もぐった布団の 温かさ

【看護婦長・鈴木芳子】

○ごっくん

飲み込んでくれて ありがとう

○すっきりと

出て良かったね ありがとう

○ありがとう

ただありがとう ありがとう

【調理員・浜野タエ】

○老いたとて

私はモデル 人生の

○ばあちゃんの

ひと言ひと言 ちえ袋

【在宅主任・島居知宏】

○新制度

介護予防は 三十路

○郵政で

社会保障は どこへやら

【棟責任者・鳥居卓也】

○年輪の

笑顔で刻む シワの数

○生きている

それだけで幸せ 心の強さ

○ありがとう

そのひと言が 心に響く

【在宅副主任・田所貴行】

○元氣だね

そのひと言で 元氣です

○ありがとうね

いえいそちらが ありがとう

【訪問介護サービス提供管理者・

杉山多恵子】

○ありがとう

あなたの笑顔が 生きがいです

○元氣だね

介護する手に 祈り込め

○一瞬の

笑顔探しに こんにちは

【在宅介護支援センター・内藤鈴佳】

○長生きを

するだけ損と 言わないで

○ホッとす

あなたと話す この木陰

【総務主任・大久保 茂】

○その笑顔

若さ保つ 秘訣だね

○いつまでも

のんびり暮らす まどかだね

【介護支援専門員・清水澄子】

○うれしいな

こころのかよう ひとときが

○人生の

先を行く人 手本なり

【棟責任者・岩瀬智洋】

○みなさんの

知恵と経験 宝物

○温かい

優しい言葉に ありがとう

【棟責任者・山岸心二】

○廊下で出会った あなたから

笑顔で元氣に おはようさん

○夕食後 棟に戻れば

「ごはんまだ」

嘘のようだが 「本当の話」

○元職員 抱いている赤ちゃん
いい笑顔 入所者のみんなの
顔がほぐれる

施設長寸評

日夜、献身的に介護にあたる職員一人ひとりの素直な気持ちが五七五のリズムにのり見事なまでに表現されています。作品の多くに「ありがとう」という言葉が使われていることに気付きます。「ありがとう」「なんと響きの心地よい温かくなる言葉でしょう。私も素直に日々まどかの郷の皆さんに感謝の気持ちを贈りたいと思います。」

想いのハピランド



【介護職員・小嶋真美】

母が49歳になった年に初孫が誕生し、めでたく「敬老さま」の仲間入りになりました。まだまだ若い母は「おばあちゃん」と呼ばせず「あーちゃん」と孫たちと呼ばせています。あれから16年経ったいまでも「あーちゃん」と呼ばせ、敬老の日は他人事のように知らん顔なのです。

施設長寸評

いつまでも若い気持ちでられるお母様のしゃいな一面を伺い知ることができます。気持ちを若く持つことはとても大切なこと。いつまでもお元気で過ごしてください。



【介護職員・平野和恵】

笑顔の素敵なIさんに「こんにちは」と挨拶をする。「私の大好きな人だ」とのお言葉が。嬉しくて「私も大好きです」と答えると「えへ」と微笑みが。「でもやっぱり奥さんが一番ですよ」と尋ねたら、照れたように「えへへ」とさらに満面の笑みが。奥さんの想いが微笑みから伝わってくる。私もこんな旦那様に巡りあいたいな。

施設長寸評

日々介護する職員への感謝の気持ちと、思う奥様への愛情が伝わってきます。満面の笑顔（フル・スケール・スマイリング）が私たちの栄養剤です。あなたの優しさがあれば素晴らしい旦那様はきっとみつかりますよ！

【介護職員・武田有未】

外へ出掛けることを好まない祖父。そんな祖父に2、3年前の敬老の日、帽子と靴下をプレゼントしました。



初めは「こんな物いつかぶるだ」と頑固な祖父でしたが、その数ヵ月後、久々に家族で京都へ紅葉狩りに行ったときのことです。敬老の日にプレゼントした帽子をかぶり、照れくさそうに「ありがとう」と笑顔でニコリ。その時の嬉しそうな祖父の笑顔を今でも覚えています。

施設長寸評

お孫さんからの思わぬプレゼントにおじい様もいささか照れくさかったんでしょうね。微笑ましい光景が目につかぶようです。「ありがと」の言葉には気持ちを伝えるパワーがありますね。

【デイサービス・中湯美由紀】

まどかの郷のデイサービスでは、毎年、敬老会の行事として仮装大会を行っています。「今年は何を着ようかな？」と利用者の方も職員も大はりきりです。今年の敬老会で最も目立っていたのはあのマッケンサンバのド派手な衣装を着て登場した男性のA利用者さん。これにはさすがに他の利用者の方、職員からも「おおー」と歓声があがりました。腰をフリフリ、軽やかなリズムで、さあ皆さん一緒にマッケンサンバー。

施設長寸評

老いも若きも着飾れば気持ちも弾みます。デイサービスのレクリエーションで仮装大会をお楽しみいただきました。今年の流行はマッケンサンバの衣装だったようです。サンバのリズムに合わせリズムミカルに足元軽くお元気にデイサービスへお通いください。

祝いの言葉と献立紹介

敬老の日を迎えられ心よりお喜び申し上げます。これからも皆様にいつまでもお元気で明るく楽しい日々を過ごして頂けるよう、私たち職員もお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

今回は敬老の日ということで、特別献立をご用意させて頂きました。皆様が好まれるうなぎの蒲焼きやちらし寿司を取り入れてみましたが、お味のほうはいかがでしたでしょうか？また「ケーキよりもまんじゅうが好き」という皆様の声にお応えし、紅白まんじゅうもご用意させていただきましたが、ご満足いただけましたでしょうか？

これからも皆様のご希望に添いながら、喜んでいただける食事を作っていきたいと思っております。

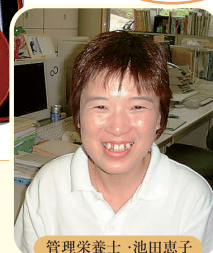
～厨房職員一同～



<敬老の日特別献立>

- ちらし寿司
- うなぎの蒲焼き
- 青菜のごま和え
- 茶碗蒸し(極刻み・ミキサー食のかたは卵豆腐で対応)
- すまし汁
- 紅白まんじゅう(極刻み・ミキサー食のかたは水ようかんで対応)

敬老の日 祝膳レシピ について



管理栄養士・池田恵子



10年選手紹介

平成8年4月、まどかの郷が事業を開始した年です。

あれから10年、本当にあつという間の10年でした。途中、介護保険制度が導入されまどかの郷の運営方法も様変わりしましたが、「精神は古く、処遇は新しく」をモットーに、これまでの信念を変えことなく歩んできました。福祉の現場は「場数と経験がものを言う職場」と言われます。まどかの郷には開所当時から勤務している職員も数多くおり、「ベテラン」と呼ばれる域に達したまどかの郷の職員をご紹介します。10年一昔を回顧したいと思います。第2回目は勤続年数10年、居宅介護支援事業所で5年間活躍してきた、田所貴行さんに登場していただきます。

縁あつて

まどかの郷に就職し、気付けば9年の歳月が過ぎ、いつの間にか10年目を迎えるまでになってしまいました。開所当時はまだ初々しく(?)右も左もわからず右往左往の毎日でしたが、この9年とちよつとの間に特養4年、ショートステイ担当2年、デイサービス2年、そして現在はケアマネジャーとして1年と少しといういろいろな部署を渡り歩き、今では以前より少しは心に余裕をもって業務を行えるようになったと思います。短い期間での移動もあり毎回仕事を覚えるのに苦労したこともありました。それがそれ以上に勉強になったことも多く、いい経験をつむことができました。

10年という節目を迎える今年は自分の気持ちの面でも節目とし、今まで経験したことを生かしてより自分を高めることができるよう心がけて行きたいと思っています。

居宅介護支援事業所・ケアマネジャー

田所貴行



掲載中止のお知らせ

毎年、敬老の日を祝して「まどかの郷長寿番付表」を作成し公表することで皆様と一緒に長寿をお祝いしてまいりました

が、本年4月施行の個人情報保護法により、個人情報の取り扱いに細心の注意をはらうべく、拝啓新聞への掲載を取りやめさせていただきます。悪しからずご了承賜りますようお願い申し上げます。

尚、「まどかの郷長寿番付表」は、例年通りまどかの郷館内には掲示しておりますので来郷の折、ご覧いただければ幸いです。

また、これまで拝啓新聞に掲載してまいりましたボランティア・寄付者氏名につきましても同様の主旨で掲載を取りやめさせていただきますし、たのでご了承賜りますようお願い申し上げます。



田所貴行 居宅介護支援事業所
ケアマネジャー



今年の3月に7年半の交際期間を経て、めでたく結婚することができました。これから先いろいろな人生の山場を迎えると思いますが、2人で力を合わせ乗り越えていきたいと思っています。

Happy Wedding
ご結婚されました。

4月9日福島県郡山市にて結婚式を挙げました。14年お世話になった八楽児童寮での学びを、踏み出したばかりの新しい歩みに生かしていきたいと思っています。結婚を機に退職いたしました。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



影山昌子
(旧姓:加古)
八楽児童寮 保育士

まどかの郷

施設長 太田二郎



FAXの場合
郵送の場合

今回の記事についてのご感想や新コーナーのご提案、近況報告など皆様からのお便りをお待ちしております。
0536(22)0762
社会福祉法人 和敬会
拝啓新聞編集室まで